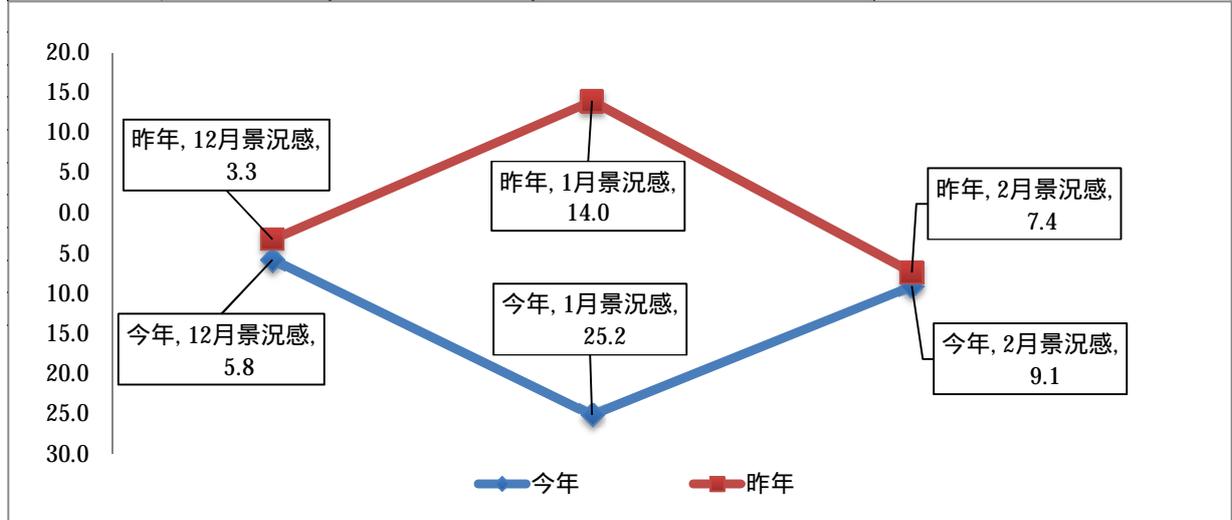


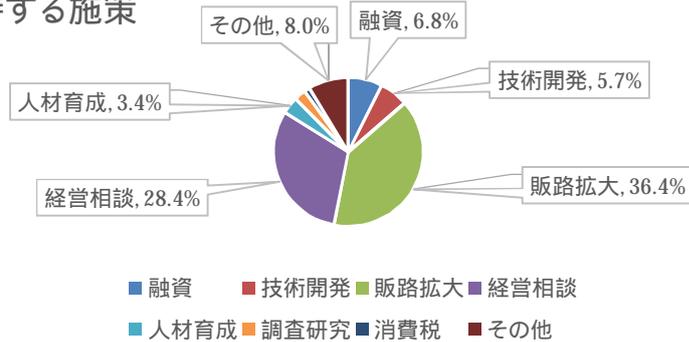
平成27年度会員景況調査(2月)

	12月景況感	1月景況感	2月景況感	2～3カ月先の景況感	H27年度アンケート回答企業数
今年	5.8	25.2	9.1	23.9	H28.2 88件
昨年	3.3	14.0	7.4	31.5	H27.4～H28.1 1,219件



期待する施策	割合 (%)
融資	6.8%
技術開発	5.7%
販路拡大	36.4%
経営相談	28.4%
人材育成	3.4%
調査研究	2.3%
消費税	1.1%
その他	8.0%

期待する施策



(会員の声)

- ・売上前年比10%増加。(建設業)
- ・土地売買が急増。鹿沼での扱い量も増えている。(設計・不動産業)
- ・出荷は昨年より20%増加。(園芸用土業)
- ・前年より受注量は増加している。(建具製造業)
- ・輸出用ロボットが好調。(鋳金)
- ・受注拡大により、新規で製造ラインを拡大した。(食品加工業)
- ・水害により、市・県外からの受注が5倍程度ある。(建具製造業)
- ・出荷量は増加続きだが、単価は変わらない。(花木生産販売)
- ・慢性的に不足している。オリンピックに向けて益々建設業界は厳しい。(一般土木建設業)
- ・今の状況が続くと、増員もしくは外注を予定。(建具製造業)
- ・ピーク時はいつものことだが、今年は全く人が集まらない。(園芸用土業)
- ・募集すれば一時的に確保できるが、すぐに辞めてしまう。(食品加工業)
- ・車検整備はほとんど格安車検業者に奪われてしまっている。(自動車整備)
- ・暖冬の影響で秋・冬物の購買時期がずれ、在庫が増加。(婦人服小売)
- ・仕入先問屋が小売店が売れないので、自社で販売するようになっている。(酒等小売)
- ・後継者がいない。(洋品販売)
- ・下請け企業にとっては、一極集中ではなく複数の会社と取引したいが、なかなか厳しい。(鉄工業)
- ・12月・1月は高齢者を中心にマイナンバー用の写真撮影がピークであった。(写真・カメラ販売)
- ・円安に伴い、飼料価格等が高くなっているため、コストアップになっている。(キノコ生産販売)